

24.11.27(火)

## 事故繰越手続きの簡素化について

本日の復興推進会議において、23年度補正予算で措置された事業について、以下の線で事故繰越手続きの簡素化を行うことについて合意。

### ①繰越理由書

必要最低限の事項を記載する簡易な様式を作成し1枚で全てを完結。

繰越事由については、類型化・定型化した例文を提示。

### ②添付資料

事業概要・工程表・図面・契約書類等の添付を全廃。

### ③ヒアリング

財務局ヒアリングを全廃。

問い合わせ先

財務省主計局司計課(直通 3581-3789)



事務連絡第 2596 号  
平成 24 年 11 月 30 日

東北財務局理財部長 殿

財務省主計局

司計課長 工藤



被災地域における事故繰越事務手続について

被災地域における平成 23 年度補正予算で措置された事業の事故繰越事務手続については、別紙事務連絡のとおり、各省各庁会計課長等あて周知しておりますので、当該事務連絡を踏まえ適切に対応していただきますよう、よろしくお取り計らい願います。

事務連絡第 2595 号  
平成 24 年 11 月 30 日

〈各省各庁会計課長等 殿〉

財務省主計局  
司計課長 工藤 均

被災地域における事故繰越事務手続について

被災地域における平成 23 年度補正予算で措置された事業の事故繰越事務手続については、別紙により対応していただきますよう、よろしく申し上げます。

また、繰越手続に関する事務を委任している貴管下職員等に対し、周知徹底方よろしくお取り計らい願います。

(別紙)

## 被災地域における事故繰越事務手続について

11月27日に開催された復興推進会議での合意を踏まえ、東日本大震災からの被災地の復興を着実に進めるため、復興事業の円滑な執行に資するよう、平成23年度補正予算で措置された事業の事故繰越事務手続について、下記のとおり特例措置を講じることとする。

### 記

#### 1. 理由書

従来、事業概要・事故繰越に至った経緯、今後の見通し、その他参考となる事項について詳細な理由書を作成しているところであるが、必要最低限の事項を簡潔に記載する様式(別紙1)を定めたので、本様式により作成し提出すること。

#### 2. 理由書における事故事由

事故事由の記載に当たっては、

- ・過去の事例や被災地域の状況等を踏まえ、類型化・定型化した例文
- ・被災地域における状況を整理した「参考情報」を「参考資料集」(別紙2)として取りまとめたので参考にされたい。

#### 3. 審査表

審査表の提出は省略とする。

#### 4. 財務局等の審査に必要な資料

従来、財務局等の審査に必要な資料として作成していた事業の

概要、工程、位置図、契約、事故要因等に関する資料の提出は省略とする。

なお、これらの資料について新たな作成は要しないが、既存の資料については事業終了後3年を目処に保存願いたい。

#### 5. 財務局ヒアリング

財務局ヒアリングは行わない。

#### 6. 特例措置適用地域

東日本大震災により、甚大な被害が発生した被災地域が属する以下の各県とする。

青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、新潟県、長野県

#### 7. その他

- ① 各省各庁は、繰越手続に関する事務を委任している各自治体等と緊密な連絡をとり、事務手続きが円滑に行われるよう必要な支援等を行うこととする。
- ② 財務省会計センターは、官庁会計システムの繰越計算書の入力に関して、申請者への支援を行うこととする。

## 事故繰越しを必要とする理由書

以下に沿って記入をお願いします。

① 明許(翌債)繰越しの承認番号

事項名					
事業概要					
繰越事由	計画に関する諸条件	設計に関する諸条件	気象の関係	用地の関係	補償処理の困難
	内容	その他の場合は事由を記入			
	資料の入手難				

明許(翌債)繰越し時の「箇所別調査書及び理由書」を添付する場合は記入不要です。

試験研究に際しての事柄の調査又は研究方式の決定の困難

② 支出負担行為年月日 年 月 日

③ 事故発生年月日 年 月 日 ( ~ 年 月 日 )

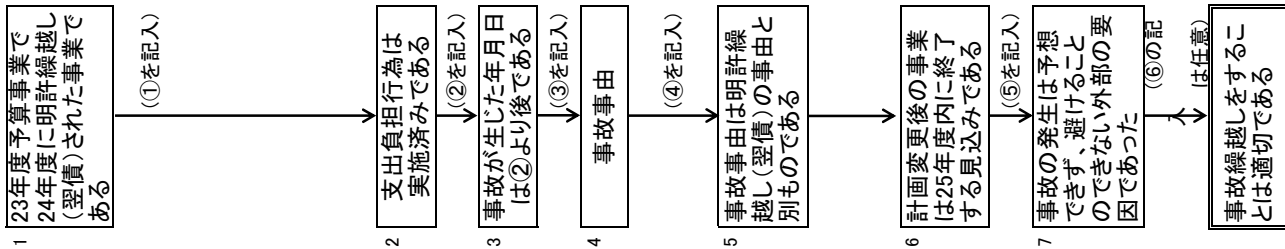
④

事故事由	類型	
	事由	
	事故の箇所	

⑤

当初の事業計画	年	月	日	~	年	月	日
明許繰越し(翌債)後の事業計画	年	月	日	~	年	月	日
事故繰越し後の事業計画	年	月	日	~	年	月	日

⑥「④事故事由」の事由欄に記載した内容を含め、事業の遅れに繋がった事柄等があれば記入して下さい。



# 【記載例】事故繰越しを必要とする理由書

支出負担行為担当官 ○○県○○部長

① 明許(翌償)繰越しの承認番号 財計第1234号

事項名	○○県に対する東日本大震災に係る県道○○号災害復旧事業費補助				
事業概要	東日本大震災により被災した県道○○号の災害復旧事業 ○○県○○市○○～○○				
繰越し事由	計画に関する諸条件	設計に関する諸条件	気象の関係	用地の関係	補償処理の困難
	1				
試験研究に際しての事前の調査又は研究方式の決定の困難					
その他の場合は事由を記入					
○○協議に係る施行計画の変更・工事制約					

明許(翌償)繰越し時の「箇所別調査及び理由書」を添付する場合は記入不要です。

② 支出負担行為年月日 23年12月2日

事故発生年月日 24年7月17日 (～ 24年11月22日)

④ 建設資材

① 「事故繰越しの主な類型と理由の例」の文章を参考にした場合、参考にした例文の番号等を選択して下さい。

事由

「事故繰越しの主な類型と理由の例」を参考に記入して下さい。

箇所

事故が生じた箇所を記入して下さい。  
(事故が特定の箇所に係るものでない場合は記入不要です。)  
※記載に代えて地図の添付も可

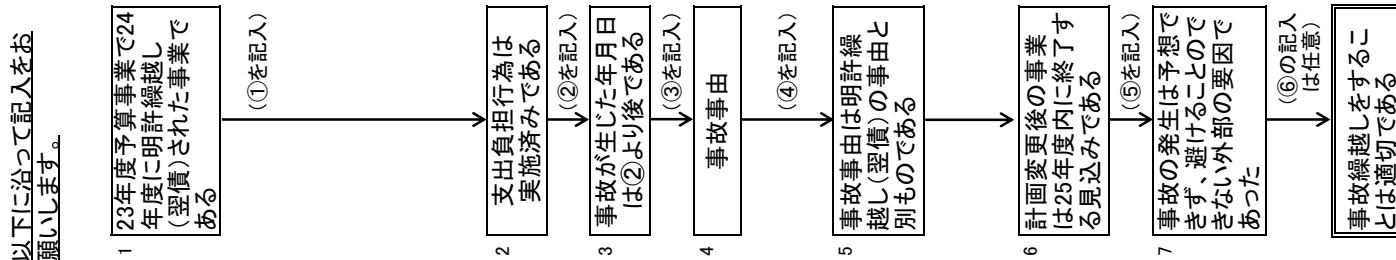
⑤

当初の事業計画	23年12月2日	～	24年3月30日
明許繰越し(翌償)後の事業計画	23年12月2日	～	25年2月15日
事故繰越し後の事業計画	23年12月2日	～	25年7月31日

⑥ 「④事故事由」の事由欄に記載した内容を含め、事業の遅れに繋がった事柄等があれば記入して下さい。

○請負業者から以下のことを聞いている。  
・作業員に素人が多く、普段より工事の進みが遅い。  
・作業員の宿舎を確保するのに時間を要した。  
・境界線を確定するための測量士が、他の工事現場と掛け持ちをしていて多忙のため、測量に時間を要した。  
・道路線引き用の塗料が品薄状態のため、必要数を手に入れるのに時間を要した。

○工事の騒音がうるさいと近隣の住民から苦情があり、作業時間を短縮するなどの対応を行った。



(別紙2)

24.11.30

平成24年度の被災地域における事故繰越事務

## 「参考資料集」



## (目次)

### I. 事故繰越要因「類型別・定型文章例」

1 自然災害	1
2 建設資材	1
3 作業員	2
4 入札不調(補助事業の場合)	2
5 地元住民等調整	3
6 地中埋設物	3
7 地権者等	3
8 請負業者の倒産	4
9 他事業等との関係	4
10 事業実施(工事現場など)にあたり発生した障害	5
11 用地の確保	5
12 行方不明者の搜索	6
13 建築制限	6

### II. 参考情報

1 資材価格動向	7
----------	---

事故繰越事由には、各個別事業ごとに個有の要因があるものと考えられる。  
従って、当該データが必ずしも各個別事業に適合するとは限らないが、当該データには多くの示唆が含まれているものと思われる。  
については、繰越事由の整理を行う上での一助として活用されたい。

## ～ 事故繰越しの主な類型と理由の例 ～

### < 理由記載にあたってのポイント >

- ① 当初予定したスケジュール(行程)を記載!
- ② どのような事象(事故要因)が発生し、どのような状況になったかを記載!
- ③ 事象発生後に、どのような対応(処置)をとったかを記載!

### (例示)

国道●号線の復旧工事の施工にあたって、

- ① 工事箇所(●)の汚染土壌を仮置場に搬出しながら実施することとし、仮置場の近隣住民の同意を得ていたが、
- ② 工事着手後の●月●日になって、予定していた仮置場の近隣住民から、仮置場反対の申し入れがあり、工事を一旦中断せざるを得なかった。
- ③ この調整に●月～●月の●ヶ月を要し、

年度内の完成が困難となった。

## 1 自然災害

①

●●地区●●工事の工事着手後、●月●日の台風●号により、本工事の資材搬入路である市道●号線が大規模に被災し、通行不能となった。この復旧に●～●ヶ月程度の時間を要する見込みであり、年度中の完了が困難な状況となった。  
なお、本工事箇所の搬入路は、市道●号線のみであり、別途、民有地を借り上げ、搬入路を整備したうえで、事業継続することも検討したが、地権者が●人程度になると見込まれ、本方策は断念せざるを得なかった。

②

●●地区●●工事の工事着手後の平成●年●月●～●日に発生した風浪により再度被災し、●●●の工程から●●●●の工程まで、約●割程度やり直しせざるを得ない手戻り工事が発生したことから、約●ヶ月の工期延長を余儀なくされ、年度内の完了が困難な状況となった。

## 2 建設資材

①

●●地区●●工事の工事着手後の●月●日に請負業者から、●●●●に必要となる資材のうち、生コン(必要量●●のうち●●)の入手が困難であるとの申し出があった。これにより、●月～●月までの●ヶ月間、工事を中断せざるを得ない状況となり、年度内の完成が困難となった。請負業者は、別の入手方法を検討するも、予定数量の確保はできなかった。

②

●●地区●●工事の工事着手後の●月●日に請負業者から、復興需要の急増によりブロック製造業者において製造の遅延が生じており、●●●●に必要となるブロック(必要量●●のうち●●)が予定どおり入手できないとの申し出があった。このため、工場における製造が完了する間(●月までの●ヶ月間)、工事を中断せざるを得ない状況となり、年度内の完成が困難となった。

<b>3</b>	<p>●●地区●●工事の工事着手後の●月●日に受注業者から、必要とされる資材である土砂の入荷が不安定であり、工事が遅延するとの申し出があった。これにより新たな供給先の検討及び入荷土砂の品質検査が必要となったため、●月～●月までの●ヶ月間、工事を中断せざるを得ず、年度内の完成が困難となった。</p>
<b>4</b>	<p>●●地区●●工事の工事着手にあたり、工事を施工するための機材の手配を進めていたところ、●●を行うための機材の需要が逼迫しており、必要台数●台のうち●台が手配困難な状況となった。残りの必要台数の手配を行いつつ、予定より少ない手配済みの台数で施工開始したが、手配ができなかった機材の関係で●月～●月までの●ヶ月間、工事を一時中断せざるを得ず、年度内の完成が困難となった。</p>
<b>5</b>	<p>●●地区●●工事の工事着手後の●月●日に受注業者より、外注先である設計会社の繁忙を理由に工事遅延の申し出があった。平行して他の設計会社に依頼する方向を模索するも引受先を見つけることができなかった。このことにより約●ヶ月の遅れが生じたため年度内の完成が困難となった。</p>
<b>6</b>	<p>●●地区●●工事の工事着手後の●月●日に受注業者から、資材の高騰、人件費の値上がりから受注額超過になるため、このまま工事を進められない旨申し出があった。このため●●(積算見直し、設計見直し、契約変更など)を行う必要が生じ、約●ヶ月の遅れが生じたことにより年度内の完成が困難となった。</p>
<b>3 作業員</b>	
<b>1</b>	<p>●●地区●●工事の契約締結後の●月●日に請負業者から、工事実施にあたり作業員の確保を行ったところ、震災後の労働需要の急増から、予定人員の●割しか確保することができなかった旨報告があった。請負業者は、人員確保に努めているものの、予定を大幅に下回る人員で行っていることから、●ヶ月の遅延が生じ、年度内の完成が困難となった。</p>
<b>4 入札不調(補助事業の場合)</b>	
<p>&lt;年度内に契約ができた場合&gt;</p>	
<b>1</b>	<p>●月●日に交付決定を受けた後、補助事業者による入札を行ったところ、東日本大震災の復旧・復興事業に係る事業の集中による資材価格の高騰などの影響により価格が折り合わず、●回入札不調となり、●ヶ月程度の遅れが生じた。その後、規模や工期を見直した上で契約を行うことができたが、●●(資材、人員確保など)の状況を踏まえた計画変更により予定工期に遅れが生じ、年度内の完成が困難となった。</p>
<p>&lt;現状、契約はできていないが年度内に契約の見直しがある場合&gt;</p>	
<b>2</b>	<p>●月●日に交付決定を受けた後、補助事業者による入札を行ったところ、東日本大震災の復旧・復興事業に係る事業の集中による資材価格の高騰などの影響により価格が折り合わず、●回入札不調となった(●回目の入札日(●月●日))。今後、●●(規模、工期、資材・労務単価など)の見直しを行い年度内に契約を行う見込みとなっている。</p>

## 5 地元住民等調整

① 国道●●号線の復旧工事の施工にあたって、工事箇所を汚染土壌を仮置場に搬出しながら実施することとし、仮置場の近隣住民の同意を得ていたが、工事着手後の●月●日になって、予定していた仮置場の近隣住民から、仮置場反対の申し入れがあり、工事を一旦中断せざるを得なかった。この調整に●月～●月の●ヶ月を要し、年度内の完成が困難となった。

② ●●地区●●工事において、●月●日に●●について利用者との合意を得た上で事業を開始したところであったが、●月●日に利用者側から●●を理由に●●の変更を求められた。これにより利用者との再度調整を行った結果、●●の見直しを図ることとなり、約●ヶ月の遅れが生じ、年度内の完成が困難となった。

③ ●●処理事業において、受入を了解していた●●自治体から、●月●日に●●(放射能など)に対する懸念等から住民調整に日数を要している旨報告があった。この調整のため約●ヶ月程度の遅れが生じており、年度内の完了が困難となった。

## 6 地中埋設物

① ●●地区●●工事の掘削工事を開始したところ、●月●日に当初想定していなかった●●(コンクリートガラ、配管など)の地中障害物が多数発見された。このため、障害物の撤去作業の追加、作業効率の低下に伴い、●ヶ月の遅延が生じ、年度内の完成が困難となった。

② ●●地区●●工事の工事着手後、●月●日に埋蔵文化財の試掘調査を実施したところ予想以上の文化財の存在が確認された。このため、埋蔵文化財の詳細調査を行うことに伴い、工事の中断を余儀なくされた。更に、工事の集中などにより、埋蔵文化財発掘調査員の不足も加わり、●月～●月までの●ヶ月(通常●ヶ月程度)の期間を要することになったため、年度内の完成が困難となった。

## 7 地権者等

① ●●地区●●工事の●●工事において、工事着手後に地権者の施工同意、用地境界確定のため立ち会いを行うべく、地権者との連絡をとろうとしたところ、地権者は県外へ避難している方や死亡しており相続人の所在が不明な方が(多数)いることが●月●日に判明した。この対応に●ヶ月程度を要することから、年度内の完了が困難となった。

② ●●地区●●工事の事業着手後、用地買収にとりかかったが、地主の一人が死亡により相続が行われており、その相続人の一人が●月●日に売却反対の意志を表明した。この交渉に●ヶ月を要したことから、年度内の完成が困難となった。

## 8 請負業者の倒産

- ① ●月●日に交付決定を受けた後、●●地区の●●工事に着手したが、●月●日に受注業者が自己破産申請したため、工事が中断した。このため、工事出来高の把握、契約解除、再発注作業に約●ヶ月が見込まれ、工事再開が●年●月となり、残工事に●ヶ月必要なことから年度内の完了が困難となった。

## 9 他事業等との関係

- ① ●●地区●●工事を●月●日着工したものの、●月●日になって▲▲の工事との調整が必要となることが判明。しかるに、▲▲の工事は遅れを生じていることから、●●●●に係る●●工事部分は、▲▲の工事が完了しないと本工事に着手できない部分があることから、平成●年●月上旬から●月下旬の約●ヶ月間工事を中断せざるを得なかったため、年度内の完成が困難となった。

- ② ●●地区●●工事は、土地利用計画の調整後●年●月までに地元住民調整を終了させ、復旧工事に着手する予定であったが、●年●月に●●復興整備計画に基づく土地利用計画において、関係機関との協議難航により調整が遅れていることが判明した。土地利用計画において工事範囲が確定することから、工事着手ができず、約●ヶ月程度の遅れが生じており、年度内完成が困難となった。なお、土地利用計画は●月頃に整う予定。

- ③ ●月に●●地区●●工事の着手を予定していたところ、●●地区内に防災集団移転にともなう▲▲工事が計画され、●●の規模変更を余儀なくされたことから、この●●の変更に●ヶ月程度の遅れが生じ、年度内完成が困難となった。

- ④ ●●地区●●工事の工事着手後において、●●漁業共同組合から中止されていた漁業の再開に伴い、漁業期間における工事中断の依頼があり、●月～●月までの●ヶ月間工事を中断せざるを得ず、年度内完成が困難となった。

- ⑤ ●●地区の●●工事の工事着手後の●月●日に道路拡張について市より通告があった。このため、建設予定地の一部を●●する必要が生じたことから、建設計画を見直した上で執行することとなり、このため約●ヶ月の遅れが生じ、年度内の完成が困難となった。

- ⑥ ●●地区の●●工事について、●月●日に建築許可を受け工事着手に向け準備をすすめていた。この地区は防潮堤工事の計画も平行して進められており、●月●日に計画の決定により本件工事に●●の影響が生じることとなり、年度内の完成が困難となった。

⑦

●●地区の●●復旧工事について、復旧事業計画を策定し工事着手に向け準備をすすめていたところ、●月●日に▲▲事業の事業主体から共同化事業についての申し入れがあった。共同化事業とした場合、復旧経費の節減が図れるメリットも多く、事業計画自体の変更の検討を行ったこと、また共同化事業自体が●月頃に事業化されることから、年度内の完成が困難となった。

⑧

市の破壊家屋等解体撤去事業に●月●日に申し込みを行い、●月頃に建物を撤去した後に同じ場所に建設する予定であった。しかしながら、●月●日に市から、予想を超える応募件数が殺到している状況のため、建物取壊事業が遅延しており、●月頃になるとの連絡があった。建物取り壊しまでは工事に着手できないことから、約●ヶ月の遅れが生じ、年度内の完成が困難となった。

**10 事業実施(工事現場など)にあたり発生した障害**

①

●●地区の●●工事の工事着手後において、●月●日に工事の障害となる地盤強度不足が判明した。このことにより当初予定されていなかった●●工事を追加で行うこととなり、約●ヶ月間の工期延長を余儀なくされ、年度内の完成が困難となった。なお、事前の調査では軟弱地盤の問題は発見されていなかった。

②

●●事業の●●の作業工程において、当初予定していた●●(塩分濃度など)より●倍程度であると●月●日事業者側から申し出があった。このため●●(除塩など)作業を行いつつ作業を進めていく方法に変更したことから、約●ヶ月の遅れが生じたことにより、年度内の完成が困難となった。

**11 用地の確保**

①

●●地区の●●工事については、用地買収と工事を平行実施することにより工事促進を図っていたところであるが、工事着手後において、●●の理由から工事用地の引き渡しが遅れることが●年●月に判明し、●月～●月までの●ヶ月間工事を中断せざるを得ず、年度内の完成が困難となった。

②

●●地区の●●工事の工事着手後において、想定以上(約●倍)の汚染土壌が出現したため、仮置き場が飽和状態となり、新たな仮置き場の調整を行う必要が生じ、仮置き場が確保されるまでの●ヶ月間工事を中断せざるを得ず、年度内完成が困難となった。

③

●●地区の●●工事の工事着手後において、●月●日に●●より当初予定していた資材置き場が使用できなくなる旨連絡があった。この地区内は同時に行われている復旧・復興事業もあり、資材置き場の用地使用計画の変更を余儀なくされ、一時事業中断。これにより約●ヶ月程度の遅れが生じ、年度内完成が困難となった。

④

●●との用地補償契約(●月●日付け)については、契約工期内での移転が完了し速やかに登記手続きに入ったものの、法務局における登記業務が年度当初であれば通常●日程度であったものが、●ヶ月程度の期間を要す状況となっており、登記業務が年度内に完了しないことが●月●日に判明し、用地補償契約の工期延長せざるを得ず、年度内引き渡しが困難となった。

⑤

●●処理事業において、当初受入を表明していた●●自治体から、●月●日に放射能に対する懸念等から住民調整に日数を要している旨報告があり、当該地での建設を断念した。この代替地の確保に時間を要すこととなり、約●ヶ月程度の遅れが生じたため、年度内の完了が困難となった。なお、この土地の確保は●年●月を予定しているところ。

## 12 行方不明者の搜索

①

●●改修工事に着手したが、●●の段階にいたった●月●日に当該区域の行方不明者搜索の協力依頼があった。この協議、搜索協力のため●月～●月までの●ヶ月間工事を中断したことにより、年度内の完了が困難となった。

## 13 建築制限

①

区画整理の時期、場所に関する正確な情報もない中で、建設工事着手に向けて準備をしていたところ、●月●日に被災市街地復興推進地域の対象となり建築制限がかかってしまった。このため建築制限指定解除(平成25年3月)まで工事着工できず、年度内の完了が困難となった。

②

区画整理の時期、場所に関する正確な情報もない中で、建設工事着手に向けて準備をしていたところ、●月●日に土地区画整理事業の対象となり建築制限がかかってしまった。この建築制限指定解除は平成33年3月までであったため、代替地を探すこととし、工事に着手することとしたが、代替地の確保に時間を要したことから、年度内の完了が困難となった。

## 00 その他



生コンクリートの価格推移 (レディミックスコンクリート(普通) 18-18-25(20))

エリア	市町村	23/4 (震災前)	23/5~9	23/10	23/11	23/12	24/1	24/2	24/3	24/4	24/5	24/6	24/7	24/8	24/9	24/10	24/11	24/12
久慈	久慈市、野田村	13,100	→	→	→	→	→	→	→	→	→	13,400	→	→	→	→	→	→
宮古	宮古市、山田町	12,800	→	→	13,000	→	→	→	13,400	→	→	13,700	14,300	→	→	17,300	→	→
釜石	釜石市、大槌町	13,950	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	14,950	→	16,350	→	→	→
大船渡	大船渡市、陸前高田市、住田町	14,150	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
気仙沼	気仙沼市	14,450	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	15,050	→	→	→
南三陸	南三陸町	14,450	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	15,050	→	→	→
石巻A	旧石巻市、旧河北町、旧河南町、旧楸生町、東松島市、女川町	11,900	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	12,300	→	12,700	→	→	→
石巻B	旧雄勝町、旧北上町、旧牡鹿町	13,400	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	13,800	→	14,200	→	→	→
仙台	仙台市、塩釜市、多賀城市、名取市、岩沼市、七ヶ浜町、利府町、富谷町	8,050	→	8,350	→	→	→	8,750	→	9,550	→	→	10,350	→	→	→	10,550	→
亶理	亶理町、山元町	10,900	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,800	12,700	→	→	15,000	→	→
福島	福島市、二本松市、伊達市、川俣町、国見町、桑折町	11,200	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,700	→	→	→	→	→	→
南相馬	相馬市、南相馬市、新地町、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楡葉町、広野町	12,100	→	→	→	→	→	12,600	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
いわき	いわき市	10,700	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,700	→	→	→
日立	北茨城市、高萩市、日立市、常陸太田市、那珂市	9,500	→	→	→	→	→	→	10,000	→	→	→	→	→	→	→	→	→

※各エリアにおける価格の推移は、一般財団法人建設物価調査会公表資料より作成。  
 ※建設業者等の取引等によって、必ずしも当該エリアに記載された市町村に合致しない場合がある。



砂の価格推移 (粒径5~0mm 荒目 洗い 細骨材)

エリア	市町村	23/4 (前年度)	23/5~9	23/10	23/11	23/12	24/1	24/2	24/3	24/4	24/5	24/6	24/7	24/8	24/9	24/10	24/11	24/12
久慈	久慈市、野田村	3,000	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	3,500	↑	↑	↑	↑	↑	↑
宮古	宮古市、山田町	2,900	↑	↑	↑	3,100	↑	↑	3,600	↑	↑	3,800	4,000	↑	↑	↑	↑	4,200
釜石	釜石市、大槌町	3,250	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	3,400	↑	↑	3,700	↑	↑	↑	↑	×
気仙沼	気仙沼市	4,100	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	4,300	↑	↑	↑	4,600	↑
南三陸	南三陸町	3,700	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	4,600	↑
石巻A	旧石巻市、旧河北町、旧河南町、旧桃生町、東松島市、女川町	2,700	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	3,000	↑	↑	↑	3,200	↑
石巻B	旧雄勝町、旧北上町、旧牡鹿町	3,300	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	3,600	↑	↑	↑	3,800	↑
仙台	仙台市、塩釜市、多賀城市、名取市、岩沼市、七ヶ浜町、利府町、富谷町	2,400	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	2,600	↑	↑	↑	↑	↑	↑	2,800	↑
いわき	いわき市	3,400	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	3,650	↑	↑	↑	3,700

※各エリアにおける価格の推移は、一般財団法人建設物価調査会公表資料より作成。  
 ※建設業者等の取引等によって、必ずしも当該エリアに記載された市町村に合致しない場合がある。

道路用砕石の価格推移 (単粒度砕石 6号 粒径13~5mm)

エリア	市町村	23/4 (繰返前)	23/5~9	23/10	23/11	23/12	24/1	24/2	24/3	24/4	24/5	24/6	24/7	24/8	24/9	24/10	24/11	24/12
富古	宮古市、山田町	2,900	→	→	→	3,100	→	→	3,400	→	→	→	→	→	→	→	→	→
釜石	釜石市、大槌町	3,300	→	→	→	3,400	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
大船渡	大船渡市、陸前高田市、住田町	3,200	3,400	→	→	→	→	→	→	→	3,600	→	→	→	4,000	→	→	→
気仙沼	気仙沼市	3,400	→	→	→	→	→	3,600	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
南三陸	南三陸町	3,300	→	→	→	→	→	3,500	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
石巻A	旧石巻市、旧河北町、旧河南町、旧枕生町、東松島市、女川町	3,100	→	→	→	3,400	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
石巻B	旧雄勝町、旧北上町、旧牡鹿町	3,600	→	→	→	3,900	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
仙台	仙台市、塩釜市、多賀城市、名取市、岩沼市、七ヶ浜町、利府町、富谷町	3,400	→	→	→	→	3,600	→	→	→	→	→	→	→	→	→	3,800	→
亘理	亘理町、山元町	3,400	→	→	→	→	→	→	3,600	→	→	→	→	→	→	→	→	→
福島	福島市、二本松市、伊達市、川俣町、国見町、桑折町	3,550	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	3,750
いわき	いわき市	3,450	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	3,700	→	→	→	→
日立	北茨城市、高萩市、日立市、常陸太田市、那珂市	3,400	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	3,600	→	→	→
鹿嶋	潮来市、神栖市、鹿嶋市	4,500	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	4,700	→	→	→

※各エリアにおける価格の推移は、一般財団法人建設物価調査会公表資料より作成。  
 ※建設業者等の取引等によって、必ずしも当該エリアに記載された市町村に合致しない場合がある。

再生アスファルト混合物の価格推移(密粒度13)

(円/t)

エリア	市町村	23/4 (震災前)	23/5~9	23/10	23/11	23/12	24/1	24/2	24/3	24/4	24/5	24/6	24/7	24/8	24/9	24/10	24/11	24/12
久慈	久慈市、野田村	11,500	→	→	12,100	→	→	→	→	→	→	→	→	12,900	→	→	→	→
富古	富古市、山田町	11,500	12,000	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	13,000	→	→	→	→
釜石	釜石市、大槌町	10,800	11,400	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	12,200	→	→	→	→
大船渡	大船渡市、陸前高田市、住田町	10,700	11,300	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	12,300	→	→	→	→
気仙沼	気仙沼市	10,200	10,700	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,100	→	→	→	→
南三陸	南三陸町	9,700	10,200	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	10,600	→	→	→	→
石巻A	旧石巻市、旧河北町、旧河南町、旧継生町、東松島市、女川町	9,500	10,000	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	10,400	→	→	→	→
石巻B	旧雄勝町、旧北上町、旧牡鹿町	9,800	10,300	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	10,700	→	→	→	→
仙台	仙台市、塩釜市、多賀城市、名取市、岩沼市、七ヶ浜町、利府町、富谷町	9,200	9,700	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	10,100	→	→	→	→
亶理	亶理町、山元町	9,200	9,700	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	10,100	→	→	→	→
福島	福島市、二本松市、伊達市、川俣町、国見町、桑折町	10,200	10,600	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,100	→	→	→
南相馬	相馬市、南相馬市、新地町、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楮葉町、広野町	10,350	10,700	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,200	→	→	→	→
日立	北茨城市、高萩市、日立市、常陸太田市、那珂市	10,300	10,700	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,000	→	→	→
鹿嶋	潮来市、神栖市、鹿嶋市	10,600	11,100	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	11,500	→	→	→

※各エリアにおける価格の推移は、一般財団法人建設物価調査会公表資料より作成。  
 ※建設業者等の取引等によって、必ずしも当該エリアに記載された市町村に合致しない場合がある。